



掲載しきれないイベントの写真などは
下関市公式SNSで配信中！

Topics

／ まちの話題 ／



下関市地域おこし協力隊員を委嘱

8月2日、中山間地域の活性化を図るための下関市地域おこし協力隊員2人の着任式が市役所でありました。六連島地区を担当する沖縄県名護市出身の宮城宏明さん(左)は「まずは、島の人たちと信頼関係をしっかりとつくり、皆さんの役に立つような活動をしたい」、一方、豊北地区を担当する北九州市出身の岩男睦美さん(右)は「地域の人々の信頼を得ながら頑張りたい。今後はゲストハウスの運営や野菜販売のPRに取り組みます」とそれぞれが抱負を述べました。前田市長は「地域の皆さまに愛されながら、頑張ってもらいたい」と激励しました。



下関市・美祢市・長門市が 広域協議会を設立

7月5日、アウトドアツーリズム広域協議会の設立総会が長門市で開催されました。自然と親しむアウトドアスポーツによる観光振興を目指すもので、トレッキングやカヤック、自転車といった人力による新たな旅のスタイル「ジャパンエコトラック」のルート認定を目指しています。



副市長就任のごあいさつ

北島 洋平(きたじま ようへい)

プロフィール

昭和63年(1988年)生まれ。
神奈川県相模原市出身。
早稲田大学政治経済学部卒業後、平成22年に経済産業省に入省。同省ならびに内閣官房などの勤務を経て、7月1日付けで副市長に就任。
趣味は映画鑑賞。

北島副市長へインタビュー

Q.下関市の印象は？

A. 「とてもワクワクするまち」だと感じています。関門海峡や角島、ふくといった名物の見事さは言わずもがなですが、それ以外でも、夕焼けがきれいだったり、ちょっとした食事が大変おいしかったり、出歩くとたびにいろいろな発見があります。そのため、休日にはもっぱら市内のどこかを歩いています。こうした魅力をもっと見つけて・高めて・発信し、「希望の街」をいち早く実現するために力を尽くしたいです。

